

職員からの事業所評価の集計結果

湧気自然塾 (児童発達・放課後等デイサービス)

公表日 2025 (R.7) 3.17

チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
1・利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切か	100%	0%	・活動内容に応じてグループや時間を分ける工夫で整える努力をしている。 ・長期休業中は利用人数も多いので、和室使用時間を拡充する。	・人数の多い時は、やや狭く感じることもある。 ★安全管理が可能な限り、和室の利用もしていきましょう。
2・職員の配置数は適切か	100	0	・利用者数に合う職員数が確保されている。	・人数は配置されているが、スキルの差異で一人への負担が多い。 ★個別プログラムや職員ノート等をしっかり見たり、前回の支援を聞いたりして努めていく姿勢を互いに見せていこう。 ★保育士や児童指導員となれる資格にも挑戦していこう。
3・業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に職員が参画しているか	100	0	・参画している。	★今後も積極的に参画していこう。
4・第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか	100	0	・外部評価も受け、話し合いにより業務改善に繋いでいる。	★評価を真摯に受け止め、改善に繋いでいこう。
5・職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100	0	・研修はとてども勉強になっている。 ・機会の確保に努めている。他の方が個別学習の時、どのように工夫されたり、支援されたりしているか知り、自分が行う支援に生かしたい。	★自ら研修を真摯に取り組み、支援の参考をなるべく努めていこう。 ★外部研修にも積極的に参加して、スキルを学び、還元しよう。
6・アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画等を作成実施しているか	100	0	・保護者からのニーズや課題について、職員で意見交換や共通理解を行う機会を設け、計画に活かしている。	★子ども一人一人を知らうとする考えをしっかり持とう。 ★さらに丁寧にアセスメントを行い、適切な計画を立てて実施しよう。
7・活動プログラムの立案や改善をチームで行っているか	100	0	・なるべく複数でモニタリングや支援会議等に参加して、計画や改善に生かす工夫をしている。	★それぞれの子どもに合った課題を共有するために、個別プログラムの充実をさらに進めよう。
8・平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、活動プログラムの立案が固定化しないよう工夫して、細やかな支援をしているか	100	0	・人数や子ども同士の相性等、できるだけ一人ひとりに必要な支援ができるよう、できる限りの支援に努めている。 ・いろいろな工夫と話し合いをして、季節に応じた活動を組み立てる。	★個別プログラムを基に支援するが、子ども達の様子により、適切な内容になっていなければその場で変更しよう。(即時プログラム有)
9・子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた支援をしているか	100	0	・子どもの状況に応じた支援を行っている。	★子どもの状況をしっかり観察して、支援を行う。
10・支援開始前に職員間で必ず打ち合わせをし、支援内容等を確認しているか	100	0	・毎日事前に打ち合わせを行い、支援内容等を確認している。 ・ノートなどを活用し、様子もわかり易く申し送りができる。 ・互いの声かけはこまめにしている。	★当日支援する子どもの個別プログラムを必ず確認しよう。 ★支援方法についてのアドバイスは誰もが望んでいる。わかりやすい話し方や把握しやすい配慮を心がけながら、確認し合おう。
11・支援終了後に職員間で必ず支援を振り返り、気づき等を共有しているか	100	0	・上手くいかなかったことを相談し、アドバイスをもらっている。 ・土曜日の打ち合わせや月曜日の研修を中心に、振り返りをして共有している。	★スタッフ同士が信頼関係を築きながら話し合っていこう。
12・日々の支援の記録をとることを徹底し、支援の検証改善に繋げているか	100	0	・各支援内容に応じた記録や全体の記録を記述し改善に繋いでいる。	★ポイントを絞った観察の仕方・記録のとり方も取り入れよう。
13・定期的なモニタリングを行い、計画の見直しを判断しているか	100	0	・定期的なモニタリングから計画の見直しをしている。	★保護者への連絡、日時調整を早めに行っていこう。
14・障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に参画しているか	100	0	・各支援会議に参画している。	★できるだけ複数で出席し、会議の内容は早期に還元しよう。
15・必要に応じ、園や学校、相談支援事業所との間で情報共有し相互理解に努めているか	100	0	・各機関との情報共有に努めている。	★支援会議を行っていない校園に働きかけよう。
16・地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	100	0	・なるべく複数で参加している。	★今後も積極的に参画していこう。
17・日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	100	0	・定期的なモニタリングや懇談に加え、日常的に相談を受けている。	★毎日、送迎時に様子を保護者と伝え合えるよう配慮しよう。
18・保護者に運営規定、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行い、子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100	0	・契約時、モニタリング時を中心に説明を行い、相談には丁寧に応じながら、助言していくよう努めている。	★適切な助言や支援となるよう、さらに努めよう。
19・業務継続計画を策定するとともに、非常災害の発生に備え、避難訓練を行っているか	100	0	・業務継続計画を策定し、災害に備え、避難訓練を行っている。	★各避難訓練において、全体的な訓練だけでなく、ポイントを絞った訓練を行ったり、各児の訓練の機会を確保する等、改善していこう。
20・虐待防止の研修や、安全計画を作成して、安全管理に必要な研修や訓練、ヒアリングの共有と再発防止に向けた方策の検討を行っているか	100	0	・意見交換の場で、自分にはない視点を持つことができる。	★虐待防止や安全管理に必要な研修や訓練をさらに充実させよう。